

## FABI Oセミナー

～産学官連携により、食・農・健康分野における新たな事業を創出します～

日時：30年1月25日（木） 13：00～15：00

於：筑波大学東京キャンパス 116講義室

[http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo\\_access.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html)

主催：一般社団法人フードビジネス推進機構

テーマ：「カルコン含有野菜「源生林あしたば」を活用した

ストレス依存的なヒトや家畜の生殖障害の改善」

### 議 事

#### I. 13：00 開会

#### II. 講演と意見交換 13：05～15：00

テーマ：「カルコン含有野菜「源生林あしたば」を活用した

ストレス依存的なヒトや家畜の生殖障害の改善」

「源生林あしたば」は八丈島原産の明日葉が耐寒性・越冬生を獲得した新品種である。明日葉には、血糖値低下、抗肥満などの抗メタボ作用を含め種々の機能が知られている。我々は、ラットやマウスを用いて構築したストレス依存的生殖障害のユニークな評価系を用い、「源生林あしたば」が卵巣障害や精巣障害を改善できることを見出した。本セミナーでは、その改善効果の詳細に加え、効果の社会的意義や経済的意義、更には「源生林あしたば」の類い稀な潜在能力についても解説する。また、研究費申請を念頭に、新たな「源生林あしたば」の有効活用の可能性についてもお話する。

講師：筑波大学生命環境系 宮崎均 教授

<https://researchmap.jp/read0018108/?lang=japanese>

研究分野：農芸化学／食品化学、動物生命科学／獣医学、境界農学／応用分子細胞生物学

1993～2004年 筑波大学・応用生物化学系・遺伝子実験センター助教授

2004・4～2005・10月 筑波大学大学院生命環境科学研究科助教授

2005・10月 筑波大学大学院生命環境科学研究科教授

## 受賞

1986年2月井上科学振興財団 井上研究奨励賞

1996年つくば賞

2008年11月 Kantaoui forum, 9thEd. Organizing Committee Kantaoui forum, 9thEd,  
Best Poster Award

Olive Leaf Compounds Improve Ovarian Functions Damaged by Heat Stress

2008年9月日本繁殖生物学会 繁殖生物学会優秀発表賞

オリーブ葉含有化合物による卵巣機能の改善作用

<筑波大学東京キャンパスへのアクセス>

- 住所 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1



